

PRESS RELEASE

ロックミュージカル

★ ★ ★ ROCK OF AGES ★ ★ ★ ロック・オブ・エイジズ

Book by CHRIS D'ARIENZO



作:クリス・ディアリエンゾ
演出・上演台本:鈴木勝秀

出演: 西川貴教 島谷ひとみ
/山崎裕太 高橋由美子 misono 藤田玲 石橋祐 明星真由美
/なだぎ武 鈴木綜馬・川平慈英

東京公演:2011年10月28日(金)~11月6日(日) 東京国際フォーラム・ホールC
大阪公演:2011年11月11日(金)~11月13日(日) 森ノ宮ピロティホール
福岡公演:2011年11月19日(土) アルモニーサンク北九州ソレイユホール

<取材・情報告知に関するお問合せ>

(株)る・ひまわり 吉田絵里 TEL:03-3585-3478/FAX:03-3585-3468

E-mail:yoshida@le-himawari.co.jp

公演内容

全米ロックミュージカルの金字塔！トニー賞 5 部門ノミネート！ ロックミュージカル「ロック・オブ・エイジズ」日本初上陸！！

80年代を代表するロックナンバーで構成された、ミュージカル「ロック・オブ・エイジズ」は、ロサンゼルスでの初演を成功に収めた後、ブロードウェイに登場すると同時に大きな話題を集め、トニー賞では作品賞を含む5部門にノミネート。現在もブロードウェイで大盛況公演中の話題作が遂に日本初上陸を果たす。“Don't Stop Believin'”、“Wanted Dead or Alive”、“The Final Countdown”…次々と流れる懐かしのヒットソングに、気づけばあなたは声を張り上げ、手を掲げているに違いない。

永遠のロックナンバーが豪華キャストの歌声で蘇る！

珠玉のロックナンバーが次々と歌われる、「全米ロック史上最強ミュージカル」と呼ぶにふさわしい本作のキーマン・ドリュー役を務めるのは、西川貴教。T.M.Revolutionでのライブ活動はもちろん、多方面で活躍するそのパワフルなエネルギーが歌声となってステージから放たれる。さらに、ヒロイン・シェリー役には、幅広いジャンルを歌いこなす、実力派の島谷ひとみ。そして豪華キャストたちが、ジャーニー、ボン・ジョヴィ、スティクス、REO スピードワゴン……永遠のヒットソングを歌い上げる！

ロックに誓った夢と希望～音楽から勇気と元気を

2011年11月、ロックナンバーたっぷりのステージから、夢をあきらめず生き抜く姿を描き出す。思わずあなたも、いつのまにか声を張り上げているに違いない！豪華キャストたちのパフォーマンス、歌声と、見ごたえ十分のロックの躍動に、乞うご期待！

HISTORY

世界中で注目される「ロック・オブ・エイジズ」。 2012年にはトム・クルーズ出演で映画化決定！

2006年 ロサンゼルスで初上演。

2009年 ニューヨーク ブロードウェイで初上演。

2009年 トニー賞 5 部門ノミネート。現在も公演が続いている。

その他アメリカ国内でのツアー公演のほか、韓国、ロンドン、オーストラリアなど各国でも公演が行われる。

2011年 待望の日本初演を果たす。

STORY

ドリュー — I WANNA ROCK! ロックがしたい! シェリー — 私、女優なの!

物語の始まりは、現代から。案内人のロニーに導かれ、舞台は 1987 年、アメリカ・ロサンゼルスへとタイムスリップする。ロックンロールが溢れるサンセット大通り。ロックシンガー夢見る青年・ドリューは、同じように女優を夢見て田舎から出てきた少女・シェリーと出逢う。ライブクラブ「バーボンルーム」で働きながら、ビックスターになることを夢見る二人は、互いに惹かれ合っていた。二人でデートに出かけるも、うまく気持ちを伝えられないドリューの『俺たちはただの友達だ』という言葉に傷ついたシェリーは、ライブの為に「バーボンルーム」へ来た大物ロックバンドのボーカル・ステイシーと関係を持ってしまう。

ステイシーのバンドの前座でドリューの歌を聴いたプロデューサー・ジャキースはドリューをスカウトする。突然のことに戸惑うドリューだが、ステイシーとシェリーの関係を知りショックを受けたドリューはジャキースからのスカウトを受けることを決め、バーボンルームをやめて出ていく。しかしジャキースは、ドリューをロックシンガーではなくアイドル路線のボーイズバンドとして売り出すことを考えていた。

一方、シェリーはステイシーの行為に愛がなかったことを知り、泣きながら店を飛び出す。そして、ストリップクラブのママ・ジャスティスに拾われ、ストリッパーとして働き始める。

互いにすれ違い、自分が思い描く夢とは違う方向へ進んでいくドリューとシェリー…。

また一方で、サンセット大通りに暗雲が立ち込め始めていた。

「あなたの街を未来の街に」と掲げる建設会社の社長・ヘルツが息子のフランツを連れ、市長に会っていた。ヘルツは「クリーンで、ピュアで効率的な生活空間」と称し、サンセット大通りからロックンロールを排除しようとしていたのだ。ロックの大ファンである市の職員で都市計画管理官であるワギーナは、ロックは街の財産だと主張するが、ヘルツから賄賂を受け取った市長は、ワギーナをクビにしてしまう。

怒ったワギーナは、すぐさま街の住民に声をかけ、デモ隊を結成しハンストを決行する。しかし、ヘルツの強引なやり方にワギーナとデモ隊は苦戦を強いられる。

そして、ドリューとシェリーがいなくなった「バーボンルーム」では、オーナーのデニスもまた、フランツの企みによって土地収用をせまられ、店を手放すまでに追い込まれていた。

その様子の一部始終を見ていたヘルツの息子・フランツは、自分が今までなんでも父親の言うことを聞いてきたことに疑問を抱き始める。

それぞれが自分の夢と忘れかけていた大切なものを守るために動き出す。

ドリュー — 俺、何一つ思ったことが上手くいっていないんだよ!

ロニー — 何かが欲しければ、ただ願ってるばかりじゃダメなんだぞ!

果たして街の運命は…。ドリューとシェリーの夢と、不器用な恋の行方は…。

SONG LIST

Just Like Living in Paradise/Van Halen

Nothin' But a Good Time/Poison

We Built This City/Starship

Sister Christian/Night Ranger

Too Much Time On My Hands/Styx

I Wanna Rock/Twisted Sister

Heaven/Warrant

More Than Words/Extreme

To Be With You/MR.BIG

Wanted Dead Or Alive/Bon Jovi

I Want To Know What Love Is/Foreigner

Cum on Feel The Noize/Quiet Riot

Harden My Heart/Quarterflash

Shadows Of The Night/Pat Benatar

Here I Go Again/Whitesnake

The Final Countdown/Europe

Any Way You Want It/Journey

High Enough/Damn Yankees

I Hate Myself for Loving You/Joan Jet

Heat Of The Moment/Asia

Can't Fight This Feeling/REO Speedwagon

Hit Me With Your Best Shot/Pat Benatar

Every Rose has Its Thorn/Poison

Keep On Lovin' You/REO Speedwagon

Oh Sherrie/Steve Perry Of Journey

The Search Is Over/Survivor

Renegade/Styx

Don't Stop Believin' /Journey

...and more GREAT SONGS!

STAFF

鈴木勝秀 (Suzuki Katsuhide) / 演出・上演台本

神奈川県出身。早稲田大学在学中から演劇活動を開始。1987年、ZAZOUS THEATER を旗揚げ。主宰として全作品の構成・演出を手がける。現在はフリーで活動。『動物園物語』『欲望という名の電車』『BENT』『ダム・ウェイター』『Defiledーディファイルドー』『白野』『ダム・ショー』『フロスト/ニクソン』『サロメ』『ドリアン・グレイの肖像』『レインマン』『トー チソング・トリロジー』、『ヘドウィグ & アンگریー・インチ』ミュージカル『ファントム』『ノー・マンズ・ランド』『SEMINAR』『ラスト・ファイヴ・イヤーズ』『ビリーバー』など数多くの翻訳劇演出のほか、『MYTH』などのオリジナル作品も高く評価されている。演劇だけでなく、音楽ライブ、映画、テレビなど活動ジャンルも幅広い。

前嶋康明 (Maejima Yasuaki) / 音楽監督

5歳よりクラシックピアノを真山身延氏、稲村京子氏、山田良美氏に師事。高校在学中より「オーケストラ編曲法」及び「ジャズ理論」を中村正男氏に師事。19歳で、日本のブラジリアンサウンドの先駆けとなったバンド“SPIC & SPAN”でレコードデビュー。1年後“オルケスタ・デ・ラ・ルス”のオリジナルメンバーとなり、同時に、日野皓正 (Tp) 率いる“ハバタンパ”のツアーにも参加。1989年より“森高千里”のツアーに、バンマス・アレンジ・キーボード・コーラスで参加。2007年～柴咲コウツアーにバンマス・キーボードで参加。2000年以降は、映画『ピンチランナー』(那須博之監督)劇伴や多数のミュージカルの音楽監督及びピアノコンダクターを担当。2008年、装甲騎兵ボトムズペールゼンファイルズ(高橋良輔監督)劇伴を担当。2006年度、オリコン年間アレンジャーランキング4位。

CAST

西川貴教 (Nishikawa Takanori)

／ ドリュー (役名)



1970年9月19日生まれ。滋賀県出身。
1996年5月、自身のソロプロジェクト「T.M.Revolution」としてデビュー。『HIGH PRESSURE』『HOT LIMIT』『WHITE BREATH』『INVOKE』『vestige』など大ヒット曲を連発する。2005年には、自身がフロントマンを務めるバンドプロジェクト「abingdon boys school」を本格始動させ、2006年12月、『INNOCENT SORROW』にてデビュー。2009年11月にはヨーロッパツアーを実施し、2010年1月、通算2枚目となるアルバム『ABINGDON ROAD』をリリース。
近年では、故郷滋賀県から初代「滋賀県ふるさと観光大使」に任命され、2009年9月滋賀県初となる大型野外ロックフェス『イナズマロック フェス 2009』を主催。地元行政と取り組んだ結果、滋賀県に多大なる経済効果をもたらし、大盛況にて幕を閉じた。翌年も引き続き『イナズマロック フェス 2010』を開催し、両日約3万人を動員し大成功を収めた。今年9月17日、18日に『イナズマロック フェス 2011』が開催される。
また、ミュージカル『リトルショップ・オブ・ホラーズ』『ハウ・トゥー・サクシード～努力しないで出世する方法～』『ザ・ミュージックマン』、テレビドラマ『おくさまは18歳』(フジテレビ TWO)に主演するなど、俳優としても活躍している。現在、バラエティ番組『新堂本兄弟』(フジテレビ系)にレギュラー出演中。
東日本大震災の発生直後、自らが発起人となりチャリティプロジェクト「STAND UP! JAPAN」を立ちあげ、被災者救済に向けた活動を続けている。

島谷ひとみ (Shimatani Hitomi)

／ シェリー (役名)



1980年9月4日生まれ。広島県出身。
1999年7月のデビュー以降、良質の作品を着実にリリース。ナチュラルな佇まいと、様々なタイプの楽曲を歌いこなす”歌唱力”や透明度の高い”歌声”が支持され、数々の大ヒットソングを生み出す。2002年より大晦日放送の『NHK 紅白歌合戦』に4年連続出場。
近年は”crossover”をテーマに掲げ、POPSとCLASSICなど異ジャンル音楽を融合させたスタイルを意欲的に取り組み、ドイツ・ベルリンの『The Berlin Score Orchestra』『Tokyo New City Orchestra』、世界的コンダクター曾我大介氏など、クラシック界とも積極的にコラボレートを行う。また、音楽活動だけにとどまらず、2008年12月～2009年1月までミュージカル『ラ★カージュ・オ・フォール』に出演、2009年2月映画『パラレル』の主演をつとめる等、演技の評価も高い。2009年7月28日にはデビュー10周年を迎え、翌29日に10周年の集大成として『BEST & COVERS』をリリース。そして、2009年10月17日に故郷である広島・厳島神社にてデビュー10周年を記念した世界遺産ライブを敢行。夢であった故郷凱旋ライブを実現させた。
2011年2月古内東子作詞・作曲の『簡単に言えたなら』をリリース。8月には TOURS ミュージカル『赤毛のアン』に5年連続で主役のアン・シャーリー役で出演決定。
4月からは、テレビ朝日系情報番組『モーニングバード!』水曜日にレギュラー出演中。歌手活動のみならず、舞台・ミュージカル等活躍の場を広げている。

山崎裕太(Yamazaki Yuta) / スタイシー (役名)

1981年3月8日生まれ。東京都出身。

幼少の頃からドラマや映画、バラエティで活躍。その演技力には定評があり、2001年の舞台『大江戸ロケット』では第39回ゴールデンアロー賞演劇新人賞を受賞。舞台では、『第32進海丸』『奇跡の人』などのストレートプレイのほか『ビューティフル・ゲーム』『ハイスクール・ミュージカル・ミュージカル』『マルグリット』などミュージカルにも出演。

最近の出演作は『我が家の歴史』『ギルティ 悪魔と契約した女』大河ドラマ『江～姫たちの戦国～』『四つ葉神社ウラ稼業 失恋保険～告らせ屋～』など。近年では『劇場版 テニスの王子様 二人のサムライ The First Game』や『最強武将伝・三国演義』で声優もつとめるなどさらに活躍の場を広げている。



高橋由美子(Takahashi Yumiko) / ジャスティス (役名)

1974年1月7日生まれ。東京都出身。

1989年、TVドラマ『冬の旅・女ひとり』(TBS系)でデビュー。翌年、CD『Step by Step』で歌手デビュー後、絶大な人気を得る。10代半ばにしてアイドルスターの仲間入りをし、TV・CM・エッセイ執筆等その活躍の場を広げる。舞台においてはストレートプレイ、ミュージカルとジャンルに問わずその実力を発揮し、人を引き付けずにはおけない存在となっている。2008年秋、「劇団 HOB0」を旗揚げし本年2月、第3回公演『ハロルコ』を上演。7月にはPARCO劇場『リタルダンド』に出演。2009年7月、10年振りのライブ『由美子ライブ』を行い、大好評を得る。



misono / ワギーナ (役名)

1984年10月13日生まれ。京都府出身。

2002年8月、day after tomorrowのヴォーカルとしてデビュー。CD、DVDなど、通算売上げ枚数150万枚以上を誇る人気ユニットとして活躍。2005年「day after tomorrow」の活動を休止。2006年3月、ソロプロジェクトをスタートさせ、これまでにオリジナル作品として16枚のシングル、3枚のフルアルバム、3枚の企画ミニアルバムをリリース。コラボ作品も多数リリースしており、2009年3月に“倅田来未×misono”としてリリースした『It's all Love!』は、兄弟・姉妹ユニットとして初のオリコンウィークリーランキング初登場1位を記録、同年の紅白歌合戦にも出場を果たした。また、アーティスト活動だけでなく、バラエティタレントとしても人気を博し、多数のレギュラー番組に出演中。現在は、妹分アーティスト「Me」のプロデュースや、映画出演、モデル、舞台など、活躍の場を広げている。



藤田玲(Fujita Ray) / フランツ・クライマン (役名)

1988年9月6日生まれ。東京都出身。

2003年『仮面ライダー555』にて14才で俳優デビュー。2005年『牙狼』にて準主役を務める。その後、数々のドラマに出演しながら『風魔の小次郎』『毛皮のマリー』『リンダリンダラバーソール』などの舞台にも出演。2010年にはミュージカル『黒執事～千の魂と堕ちた死神～』、舞台『真魔界転生』に出演。そして2011年4月～6月には『レ・ミゼラブル』でモンパルナスを演じる。映画『ハードリベンジミラー ブラッディーバトル』では得意のハードアクションを披露した。俳優としての活動のほか、2006年に決定したロックバンド「DUSTZ」ではボーカルとして活躍中。



石橋祐(Yu Ishibashi) / 市長 ほか

1963年11月16日生まれ。東京都出身。

日本大学芸術学部演劇学科演技コース出身、大学在学中の1984年より劇団ショーマに在籍、主要メンバーとして多数の劇団公演に出演するとともに多数のプロデュース公演、TVドラマ、映画、ラジオ、CFに出演。1993年劇団退団後よりフリーに。

TVCMやラジオCMのナレーションも数多く務めている。

近年の舞台出演作に『ピアフ』『ユーリタウン』『the 7 stories』『ファントム』『どん底』など。



明星真由美(Myosei Mayumi) / クラブ「ジャスティス」店員他

1970年12月16日生まれ。大阪府出身。

1990年、劇団「双数姉妹」の旗揚げから参加し1998年に退団するまで看板女優として活躍。在団時からNYLON100℃、カムカムミキーナなど話題の劇団の公演に数々出演。他にも劇団☆新感線、NODA・MAPの公演にも出演。2001年には一転、女優業を休業し気志團のマネージャーに。2005年に舞台『エドモンド』で女優業に復帰。その後も舞台を中心に活躍し、2009年には自作自演の1人芝居、歌語りvol. 1「予感」を上演するほか、エッセイを連載するなど多才に活躍の場を広げている。主な出演作に、TVドラマ『神様はサイコロを振らない』、映画『ハッピーフライト』、舞台『氷屋来る』『三文オペラ』『斉藤幸子』『スリー・ベルズ～聖夜に起こった3つのふしぎな事件』『ゴッドスペル』『日本人のへそ』など。



なだぎ武(Nadagi Takeshi) / デニス・デュブリー (役名)

1970年10月9日生まれ。大阪府出身。

(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属のお笑い芸人。1989年に結成した「スミス夫人」を解散した後、ピン芸人を経て、2002年に「ザ・プラン9」に加入。現在はイベント、テレビ、劇場などで活躍中。2004年『NHK 上方漫才コンテスト』優秀賞。2007年、2008年『R-1 グランプリ』優勝。『ほんわかテレビ (YTV)』など、数々のバラエティ番組に出演している他、映画『のだめカンタービレ』やミュージカル『ドロウジー・シャペロン』などにも俳優として出演している。著書に芸暦20周年を記念した自叙伝『サナギ(ワニブックス)』がある。



鈴木綜馬(Suzuki Soma) / ヘルツ・クライマン (役名)

1960年12月20日生まれ。東京都出身。

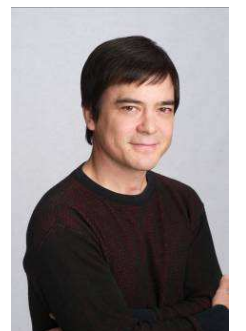
大学在学中に劇団四季のオーディションに合格。『オペラ座の怪人』『キャッツ』『美女と野獣』『ウエストサイド物語』などの大作に出演した後1998年に退団。その後も『エリザベト』『レ・ミゼラブル』『キス・ミー・ケイト』『十二夜』『タイタニック』『ウェディング・シンガー』『ライト・イン・ザ・ピアッツァ』『いろどり橋』『シラノ』『COCO』『ドラキュラ』など数多くの舞台に出演。音楽活動として単独ライブ「音一会」の開催、また2011年4月27日にメジャーデビューをし、『若者は待っている』『さよならを言ひましよう』のDVD発売と、幅広く活躍中。



川平慈英(Kabira Jay) / ロニー (役名)

1962年9月23日生まれ。沖縄県出身。

1986年スーパーロックミュージカル『MONKEY』でデビュー。以降、豊かな表現力と歌唱力、ダンスを武器にして数多くの舞台に出演。『雨に唄えば』で第4回読売演劇大賞男優賞受賞。主な出演作に『Shoes On!』シリーズ、『オケピ!』『I LOVE YOU 愛の果ては?』『最悪な人生のためのガイドブック』『OH ダディー!』『GOLF THE MUSICAL』『フログとトード』『私は誰でしょう』『ハレルヤ』『五右衛門ロック』『ドロウジー・シャペロン』『TALK LIKE SINGING』『ビリーバー』『川平慈英のJ's BOX』シリーズなど。その活躍は舞台だけにとどまらず、映画、TVドラマ、ラジオ、CFにも多数出演。サッカーナビゲーターやMCとしても活躍中。



実施概要

- <公演名称> ロックミュージカル「ロック・オブ・エイジズ」
 <作> クリス・ディアリエンゾ
 <演出・上演台本> 鈴木勝秀
 <音楽監督> 前嶋康明
 <訳詩> 井上秋緒
 <翻訳> 北丸雄二
 <振付> NAO

 <キャスト> 西川貴教 島谷ひとみ
 /山崎裕太 高橋由美子 misono 藤田玲 石橋祐 明星真由美
 /なだぎ武 鈴木綜馬・川平慈英

 <バンド> Guitar Leda(ex. DELUHI)
 Guitar 中村康彦
 Bass 渡辺大
 Drums LEVIN (ex. La'cryma Christi)
 Piano 前嶋康明

 <Official HP> <http://www.rockofages.jp/>

東京公演

■日程

2011年10月28日(金)～11月6日(日) <14公演>

月	10				11					
日	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6
曜日	金	土	日	月	火	水	木・祝	金	土	日
13:00		●	●				●		●	●
14:00				休演	●					
17:00		●					●		●	●
19:00	●				●	●		●		

※開場は開演の30分前 ※当日券は開演1時間前から販売 ※就学児童入場不可

- 会場** 東京国際フォーラム・ホール C
■チケット料金 9,500円 (全席指定・税込)
■チケット発売 7月31日(日)
■プレイガイド サンライズオンライン <http://sunrisetokyo.com/> (パソコン・携帯)
 電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:413-173)
<http://pia.jp/t/ROA2011/> (パソコン・携帯)
 ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード:30023)
 0570-000-407 (オペレーター対応)
 CNプレイガイド 0570-08-9999
<http://www.cnplayguide.com/ROA2011/> (パソコン・携帯)
 イープラス <http://eplus.jp/ROA2011/> (パソコン・携帯)
 らくらくチケット 03-3287-1120 オペレーター対応 ※平日9時～17時
 CATチケットBOX 03-5485-5999 <http://www.stagegate.jp/>
- お問合せ** サンライズプロモーション東京 0570-00-3337
■協賛 エステー株式会社
■後援 tvk・bayfm・サンケイリビング新聞社
■制作 シーエイティブロデュース
■主催 ニッポン放送/WOWOW

大阪公演

■日程 2011年11月11日(金)～11月13日(日) <5公演>

月	11		
日	11	12	13
曜日	金	土	日
13:00		●	●
17:00		●	●
19:00	●		

※開場は開演の30分前 ※当日券は開演1時間前から販売 ※未就学児童入場不可

■会場 森ノ宮ピロティホール
■チケット料金 9,500円(全席指定・税込)
■チケット発売 10月1日(土)
■お問合せ キョードーインフォメーション 06-7732-8888
■制作 ニッポン放送／シーエイティプロデュース

福岡公演

■日程 2011年11月19日(土)<2公演>

開演時間:13時/17時

※開場は開演30分前 ※当日券は開演1時間前から販売 ※未就学児童入場不可

■会場 アルモニーサンク北九州ソレイユホール
■チケット料金 S席9,500円 A席8,500円(全席指定・税込)
■発売日 9月19日(月・祝)
■お問合せ ピクニック 092-715-0374 <http://www.picnic-net.com>
■制作 ニッポン放送／シーエイティプロデュース
■協力 JTB九州／ピクニック
■主催 FBS福岡放送